

- ・ 絵画、書道など平面作品の場合は、必ず額装するか表装し、吊り下げられるように紐を付けた状態で搬入してください。
- ・ グループ作品など大きい作品で額装や表装が出来ない作品は、画用紙以上の厚さの用紙に制作し、ハレパネなど厚みがある台紙で裏打ちしてください。裏打ちしてない作品は、破損する恐れがあるので展示が出来ない場合があります。
- ・ また、裏打ちしてあっても、下の写真のように吊り下げチェーンを使用するの展示となりますので、紐をテープで留めたり、粘着テープ付のフックでは作品の重さで作品が落下するため禁止します。必ず作品の重さに耐え紐が外れないように固定した状態で出品してください。
- ・ 手芸作品で編み物や洋服等は会場レイアウトの関係上、テーブル置きか壁かけになる場合があります。搬入時にハンガー等を準備ください。

作品展示方法に関する注意

【額装・表装例・展示方法】 *平面作品(額装・表装した状態)・立体作品も1辺が1m以内*



表装した作品



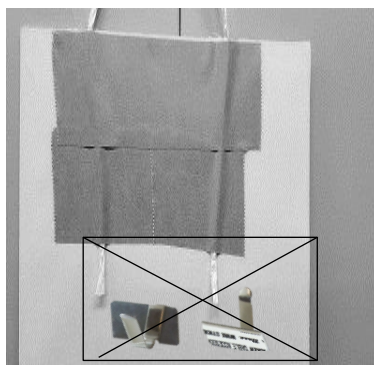
額装した作品



吊り下げチェーンを使った展示



編み物、洋服類は会場レイアウトの関係上、テーブル置きか壁かけになる場合があります。搬入時にハンガーを準備してください。



紐をガムテープで留めるだけは禁止。また、粘着テープ付フックも作品の重さに耐えきれずフックが外れ作品が落下してしまうのできちんと作品が落ちないように紐は固定してください。



美術館内は作品を保存するために室温を一定にしてあり、非常に乾燥しております。紙アートや切り絵等のりで貼り付けられている作品は取れやすくなっております。制作の段階で作品が外れないように接着してください。

※額装・表装例・展示方法例として前年度出品作品を使用させていただきました。ご了承下さい。